



Title	エコツーリズムと広域観光：JR五能線と白神山地の事例から
Author(s)	富岡, 耕太
Citation	北海道洞爺湖サミット記念環境総合展2008 環境関連フォーラム・セッション「環境と観光」グローバルとローカルの関係から持続可能な“エコ”な ツーリズムを考える. 平成20年6月21日. 札幌市
Issue Date	2008-06-21
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/38084
Type	lecture
Additional Information	There are other files related to this item in HUSCAP. Check the above URL.
File Information	Tomioka-2008Summit.pdf (プレゼンテーション資料)



[Instructions for use](#)

エコツーリズム創造のための
異分野からのアプローチ

JR五能線と白神山地の事例から

北海道大学大学院
国際広報メディア・観光学院
観光創造専攻 修士課程2年

富岡 耕太





感動シーンの連続、
五能線の旅。



奇岩が連なる海岸線、海辺に咲く可憐な花々、
緑深き白神山地、そして夕陽に染まる日本海・・・
大きな車窓に映し出される沿線風景が、心に感動を刻み込む。
あなただけのクライマックス・シーンを探しに
さあ、五能線の旅へ。

CONTENTS

世界自然遺産白神山地……………3	陸奥森田駅……………14
「ふかうらネオ・クラシックタウン」 「十二湖駅」……………4	五能線沿線ガイドつがる市(旧森田村)……………14
リゾートしらかみクルージング時刻表……………5	木造駅……………15
五能線沿線MAP……………6	五能線沿線ガイドつがる市(旧木造町)……………15
能代駅……………7	五所川原駅……………15・16
あきた白神駅……………8	陸奥森田駅……………17
五能線沿線ガイド八森町……………8	五能線沿線ガイド鶴田町……………17
十二湖駅……………9・10	板柳駅……………18
五能線沿線ガイド深浦町(旧岩崎村)……………9・10	五能線沿線ガイド板柳町……………18
ウエスハ横山駅……………11	弘前駅……………19・20
深浦駅……………11・12	青森駅……………21
千巻敷駅……………12	五能線沿線ガイド青森市……………21
	人気のオスメ弁当……………21
	観光モデルコース・宿泊施設……………22

五能線
乗ってみたいローカル線として鉄道ファンは
もちろん、多くの人々を魅了する五能線は、
全長147.2km。秋田県・東能代駅と青森
県・川部駅を結ぶ路線で海と山、津軽平野の
詩情あふれる景色が堪能できる。鉄道写真の
ベストポイントとしても知られ、海岸線ぎり
ぎりを走る列車や、雄大な岩木山をバックに
走る光景など傑作が撮影されている。

五能線 青池編成
クルージングトレイン
「リゾートしらかみ」は快適な兄弟列車
のんびり、ゆっくりと走る車窓からの風景に加え、
五能線の列車の魅力をいっそう楽しくしてくれるの
が、クルージングトレイン「リゾートしらかみ」。
列車そのものが旅の目的ともいえる魅力がみ
ずみまで生きている。



白神山地のブナ原始林を
イメージしたグリーン
の「**能代編成**」
十二湖の青池を
イメージしたブルーの
「**青池編成**」
表紙写真 1.白神山地・ニツ森
2.追良湖駅～基本駅間走行の「能代編成」
3.深浦駅～広戸駅間走行の「青池編成」
4.ミニ白神のブナ林 5.十二湖・青池

日本海と白神山地(松神駅～十二湖駅間)

※写真はイメージです。※記事の掲載は平成17年5月1日現在のものです。※駅名の省略により誤解の恐れおそれない場合変更となる場合がございます。

白神山地

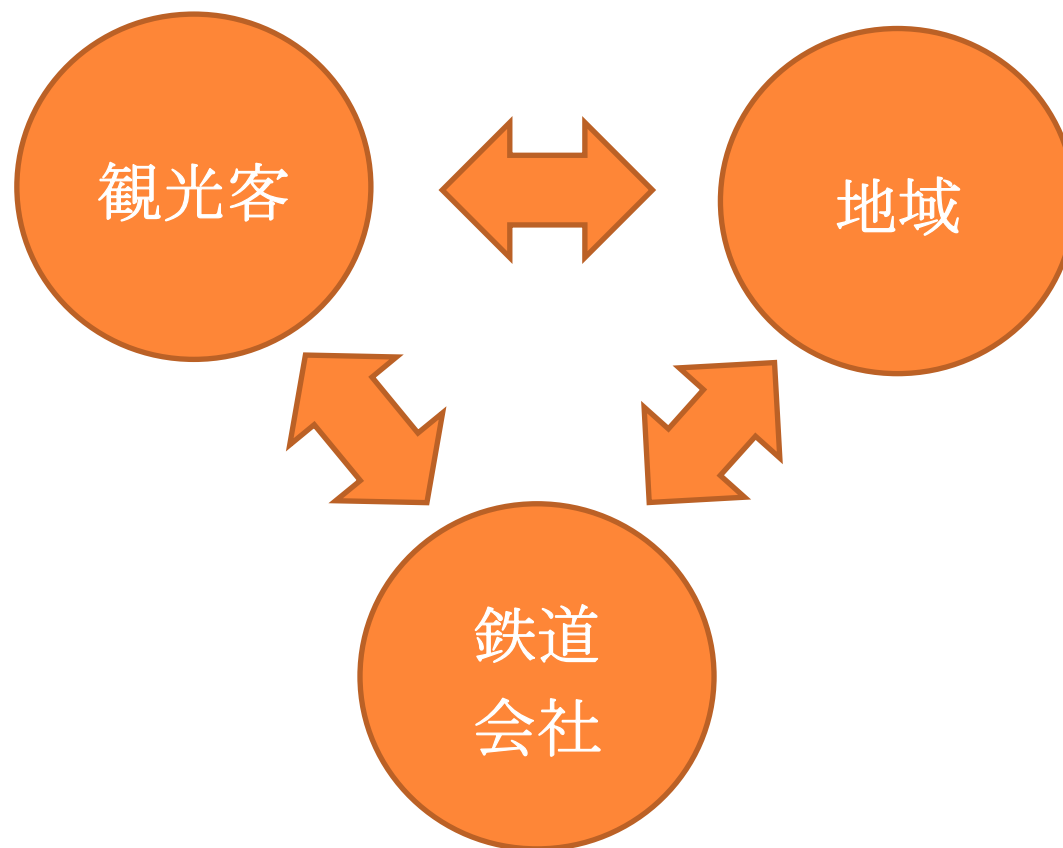
- 1993年に世界遺産登録
- 青森県と秋田県にまたがる
広大な山岳地帯

JR五能線

- 五所川原と能代を結ぶ
地方ローカル線
- 1990年に廃止危機
- 18年の歳月を経て
観光路線へと転換



JR五能線の観光振興



1991年

眺望列車
『ノスタルジックビュートレイン』

ノスタルジックな片想い。

五能線

現在

2008
4▶9

五能線の旅

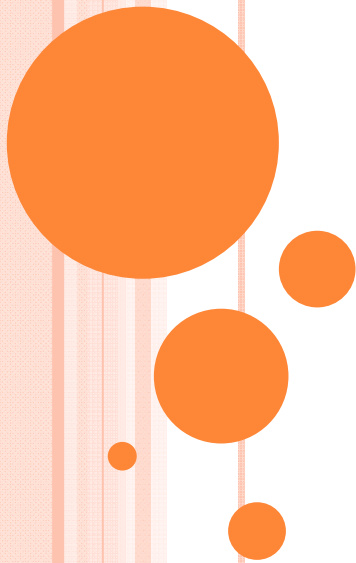
広大な日本海
 雄大な白神山地
 多彩な山海の恵み
 人のぬくもり
 そのすべてが、
 五能線の旅です。

リゾートしらかみ 全車指定席

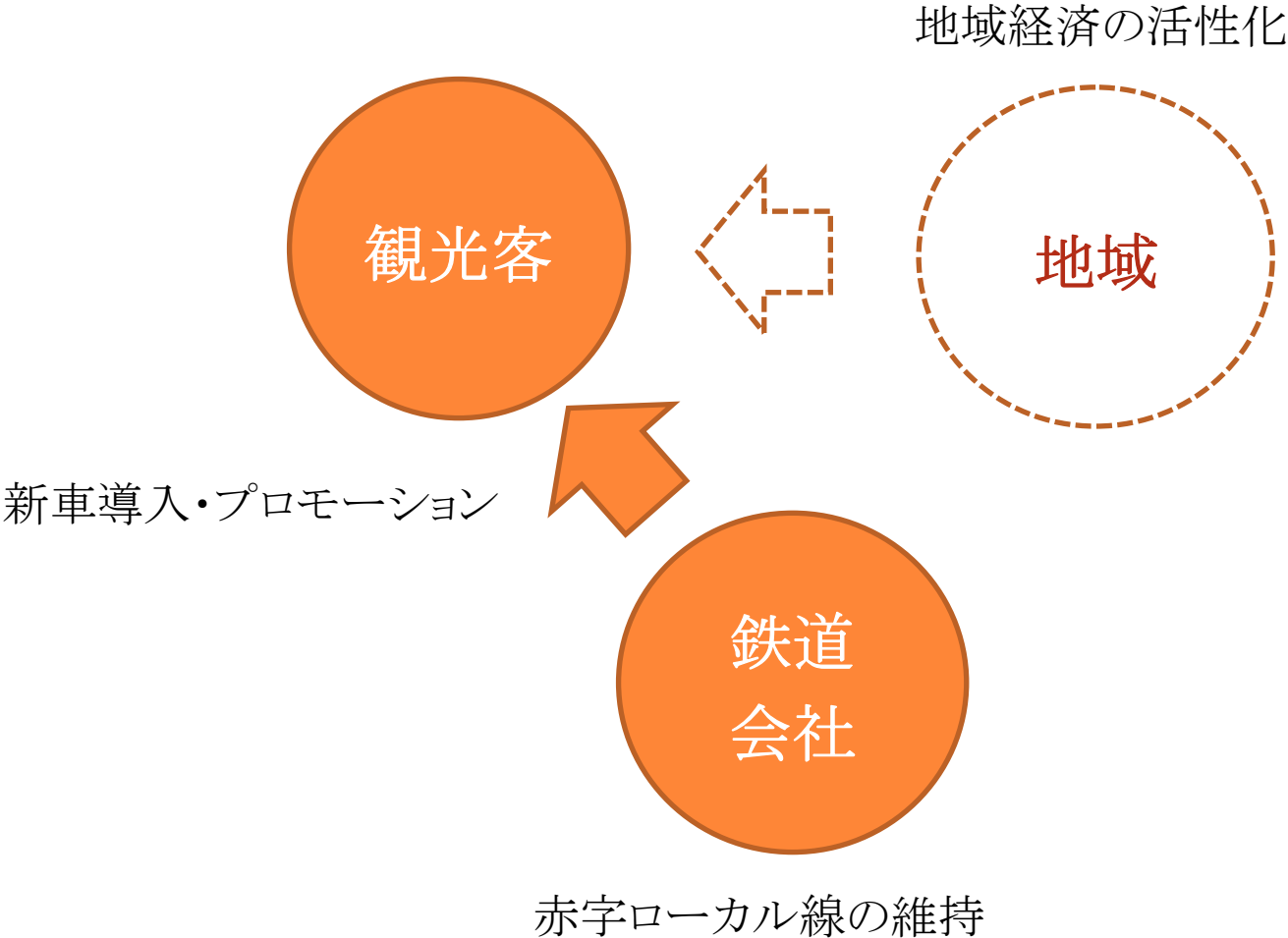
リゾートしらかみは「くまげら編成」「舞鶴編成」「青池編成」の3編成。

発行
東日本旅客鉄道(株)秋田支社 <http://www.greast.co.jp/akta>
 五能線沿線連絡協議会
 青森県 秋田県 弘前市 藤崎町 板柳町 鶴田町 五所川原市
 つがる市 鵜ヶ沢町 深浦町 八峰町 能代市

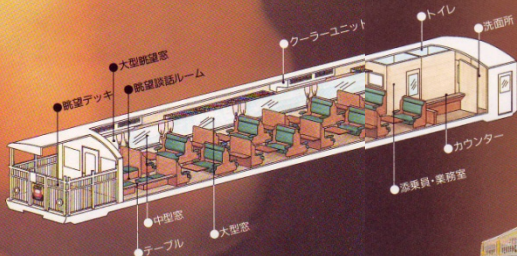
1990～1997年 地域の参画



1990年 観光列車の導入

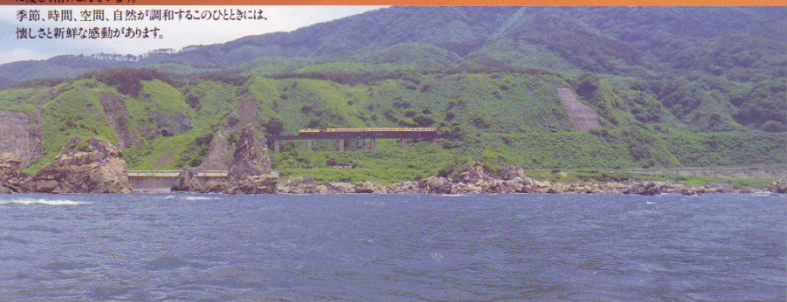


感傷、味わう。感動、揺れる。



はじめてなのに、懐しい。いつ訪れても、新しい。

ノスタルジックビュートレインは、五能線（東能代～弘前）を1日2往復。キレンジイエローとエクセルブラウンを基調としたシックな外観は、沿線の美しい風景に優しく溶けこんでいます。



季節、時間、空間、自然が調和するこのひとときには、懐かしさと新鮮な感動があります。

レトロ調に演出する、心地よさ。

天然木とグリーンのパベンチシート、天井の自然灯やファンなど車内全体がレトロ調。座席は全席指定の44席で、カップルにおすすめの2人掛と、グループご家族にぴったりの4人掛の2種類があります。色づく風景は、900×2400mmのワイドな窓からお楽しみいただけます。



また、各座席から眺望デッキに通じる一角には、ロングシート8席から成る眺望談話ルームがあります。ここでは海側、山側それぞれの景色をさし向かいしてくつろぐことができます。



『ノスタルジックビュートレイン』

眺望デッキで、風になる。

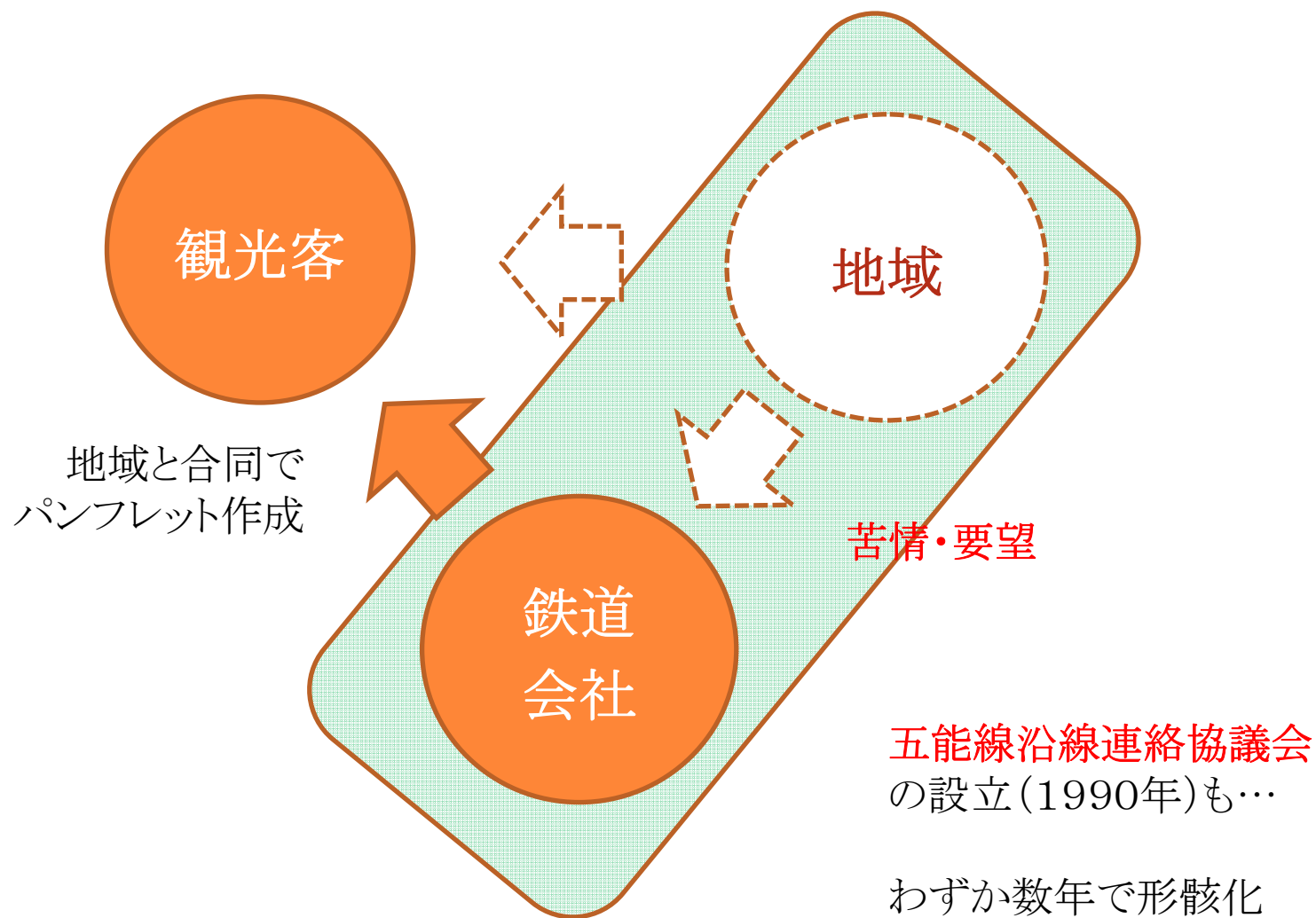
お気に入りの風景を見つけたら、感動の手感が眺望デッキへと誘います。風がはこんでくる樹々の息吹や海の香りを体に浴びると、今まで見すごしていた色々が新しい面をのぞかせます。



※眺望車には「31年路線記念スタンプ」をご用意しました。風の懐い出づくりにどうぞ。



1990～1994年



五能線沿線連絡協議会
の設立(1990年)も…

わずか数年で形骸化

その先は、線路の向こうにある。

忘れていたことや、どうしても思い出せないこと、懐しく感じる風景や情景が、ふとしたことで鮮明に浮かびあがることがありませんか…。

純白の白鳥と真っ赤なりんごの競演。

藤崎町 F U J I S A K I

日本一のりんご“ふじ”発祥の地として有名。奥州藤原氏にゆかりのある地で、前九年の役で知られる安倍貞任の次男がこの地に逃れ、中世津軽地方に君臨した安東氏の始祖と言われる。5～6月の「アイリスガーデン花展」では、国内外の西洋アヤメの新品種がずらり咲き誇り、まるで花のじゅうたん。南部の平川には、毎年初冬になると数百羽の白鳥が飛来し優雅な姿をみせる。



●アイリスガーデン花展 藤崎駅より徒歩5分

りんごにこだわる、りんごの町。

板柳町 I T A Y A N A G I

市街地を取り囲むりんご園は、全国1、2を争うりんごの生産地として有名。春には真っ白な花を一齐に、秋の収穫期には町中が甘い香りで包まれる。「町営板柳町ふるさとセンター」は、世界各国250種のりんご

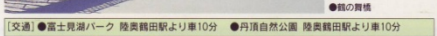


●町営板柳町ふるさとセンター 板柳駅より徒歩15分 ●工芸館 板柳駅より徒歩15分

岩木山を背景に、清らかな水をたたえる。

鶴田町 T S U R U T A

広大な溜池「津軽富士見湖」は、秀峰岩木山が逆さに映る「逆さ富士」の好スポット。湖畔の南には4.2haの「富士見湖パーク」、その対岸には鶴が飼育されている「丹頂自然公園」があり、それを結ぶ木橋としては日本一長い三連太鼓橋「鶴の舞橋」が、湖の風光明媚な様相に一層の情緒を添える。また、全国へら餅釣り大会も行われ、淡水魚のメッカとして有名。



●富士見湖パーク 陸奥鶴田駅より徒歩10分 ●丹頂自然公園 陸奥鶴田駅より徒歩10分

花とイベントのまち。

五所川原市 G O S H O G A W A R A



●虫おくり 秀峰岩木山と梵珠山脈を東西に分け、津軽平野の中心にある米とリンゴのふるさと。東部は豊かなりんご園が開け、山麓一帯は景勝の地に恵まれた自然公園に。市内には周辺地域において最も古いとされる「旧平山家住宅」のほか、多くの文化碑等が点在している。旧藩時代からの豊作祈願の祭事「虫おくりと火まつり」は、雄大さを兼ね備えた夏最盛行事だ。

“地球”をキーワードにした交流の地。

森田村 M O R I T A

高台にある小戸六ダムは、水と緑そして秀峰岩木山が調和して美しい。この地域を中心に「つがる地球村」が建設され、なかでも5千人収容の古代ギリシャ風「野外円形劇場」は、毎年夏になるとコンサートやイベントが目白押し。温泉やレストラン、北政風コテージなどの宿泊施設が整う「地球村文化会館」は、滞在型リゾート地として脚光を浴びている。



●地球村文化会館 ●野外円形劇場 陸奥森田駅より徒歩20分 ●地球村文化会館 陸奥森田駅より徒歩5分

遮光器土偶が謎を呼ぶ縄文の里。

木造町 K I Z U K U R I



●木造ふるさとセンター

レリーフ状の遮光器土偶を表裏につけた駅と「木造ふれあいセンター」が合衆し、地域づくりの活動や観光物産コーナーが充実している。また、遮光器土偶を型どった「縄文公園」が整備され、憩いの場として人気が高い。縄文住居展示資料館「カルコ」や「縄文館」など歴史関係の施設も充実し、「平涌沼公園」や「ペンセ湿原」をはじめ自然も豊富。

●木造ふれあいセンター 木造駅 ●縄文公園 木造駅より徒歩1分 ●縄文住居展示資料館「カルコ」 木造駅より徒歩10分

きっかけは、案外身近にあるものなのです。ごくありふれたことでも新鮮に感じられる、そんな旅が素敵です。

五能線沿線ガイド

海・山・川、三拍子そろった景観美。

鱒ヶ沢町 A J I G A S A W A



●はまなす公園 鱒ヶ沢駅より徒歩5分 ●青少年旅行村 鱒ヶ沢駅より徒歩25分

黄金色に染まる日本海「夕陽海岸」

深浦町 F U K A U R A

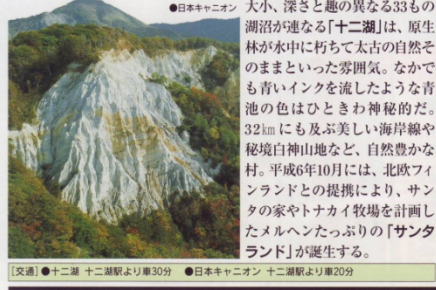
古くは北前船が行き交っていた風待ちの港。42.195kmにわたる国道から、風光明媚な入江や奇岩怪石を望む。春から秋にかけて運航される「海中探勝遊覧船」からは、海底の景観や雄大な海岸線を眺望できる。



●海中探勝遊覧船「ミエールふくら」 ●深浦町民俗資料館「北前の館」 深浦駅より徒歩5分 ●円覚寺 深浦駅より徒歩30分

北欧を思わせる、山海と湖の風景。

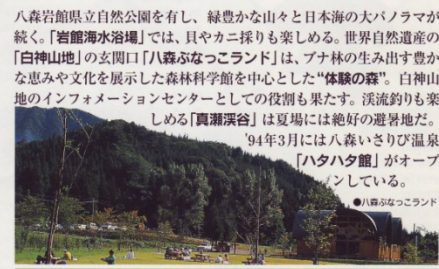
岩崎村 I W A S A K I



●日本キャニオン 大小、深さとの異なる33もの湖沼が連なる「十二湖」は、原生林が水中に朽ちて太古の自然そのままといった雰囲気。なかでも青いインクを流したような青池の色はひととき神秘的だ。32kmにも及ぶ美しい海岸線や秘境白神山など、自然豊かな村。平成6年10月には、北欧フィランドとの提携により、サンタの家やトナカイ牧場を計画したメルヘンたっぷりの「サンタランド」が誕生する。

“秋田名物八森ハタハタ”の里。

八森町 H A C H I M O R I



●八森ふなっつランド 八森駅より徒歩20分 ●ハタハタ館 八森駅より徒歩3分

タヌキが迎えるユニークなふるさと。

峰浜村 M I N E H A M A

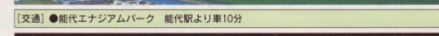


●ボンボコ山タヌキ共和国 鳥形駅より徒歩30分

木に触れ親しむ、秋田杉の香る街。

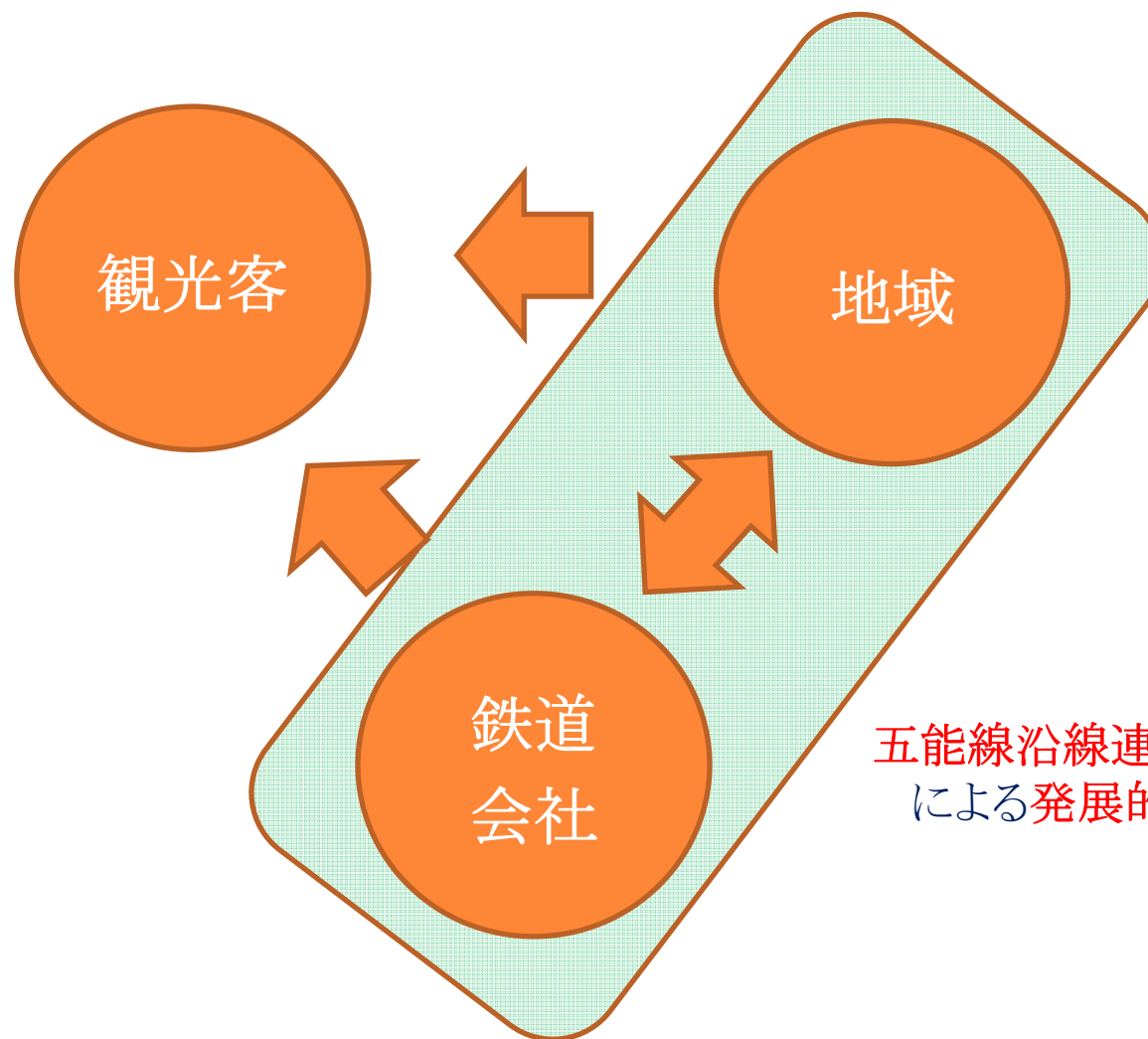
能代市 N O S H I R O

米代川の河口に位置し、古くから木材の街として知られる。日本五大松原に数えられる「風の松原」が美しく、春は「嫁見まつり」、夏は「能代ねぶながし」、秋には「おなごりフェスティバル」と港町らしい熱気あふれる祭が多い。能代火力発電所の排熱を利用した、PR館・熱帯植物園・能代ねぶながし館を有する「能代エナジウムパーク」も、緑いっぱい憩いのスペースとして賑わいをみせる。



●能代エナジウムパーク 能代駅より徒歩10分

1995年 五能線フォトコンテストの開催



五能線沿線連絡協議会
による発展的な議論



写真

フォト

五能線コンテスト



●締切り '95年10月31日(火)必着



写真集
「ザ・五能線」から

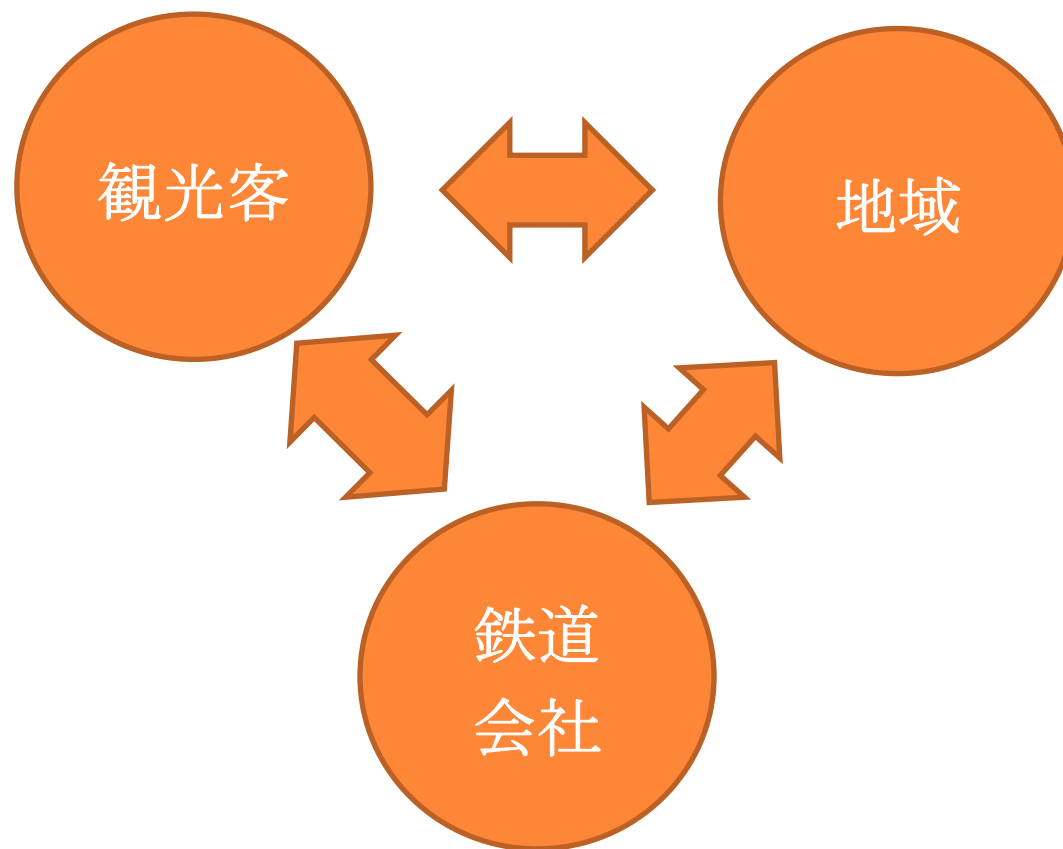
海、山野に抱かれて、夢ライン。

主催 / 五能線沿線連絡協議会
陸奥新報社

後援 / 富士写真フイルム株式会社、コセキ株式会社青森営業所



1997年 秋田新幹線開業を迎える





1997年～現在 広域観光への発展

現在



● 自然体験メニュー
● その他メニュー

あきた白神駅からの観光体験メニュー

● **ブナ林散策・釜山トレッキングの補助ガイド発行** 4月下旬からの観光メニュー

● **白神こだま列車ランチづくりと八島いさり温泉入浴**

● **白神豆腐づくり体験**

● **岩館駅からの観光体験メニュー**

● **湯火の館・ブルーリゾートス（お祭り体験）**

あきた白神駅

● **あきた白神駅** 八島いさり温泉(ハチノク) 釜山トレッキング(山) 10000-4000

● **あきた白神駅** 八島いさり温泉(ハチノク) 釜山トレッキング(山) 10000-4000

● **あきた白神駅** 八島いさり温泉(ハチノク) 釜山トレッキング(山) 10000-4000

● **あきた白神駅** 八島いさり温泉(ハチノク) 釜山トレッキング(山) 10000-4000

● **あきた白神駅** 八島いさり温泉(ハチノク) 釜山トレッキング(山) 10000-4000

あきた白神駅

● **あきた白神駅** 八島いさり温泉(ハチノク) 釜山トレッキング(山) 10000-4000

● **あきた白神駅** 八島いさり温泉(ハチノク) 釜山トレッキング(山) 10000-4000

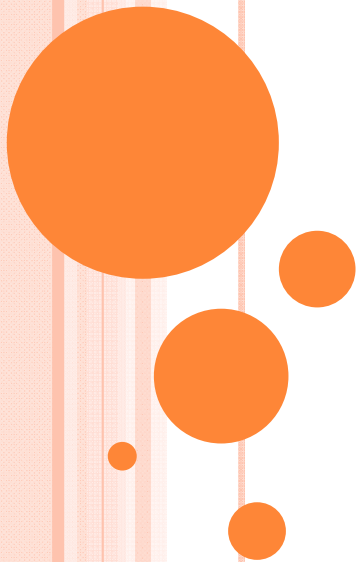
● **あきた白神駅** 八島いさり温泉(ハチノク) 釜山トレッキング(山) 10000-4000

● **あきた白神駅** 八島いさり温泉(ハチノク) 釜山トレッキング(山) 10000-4000

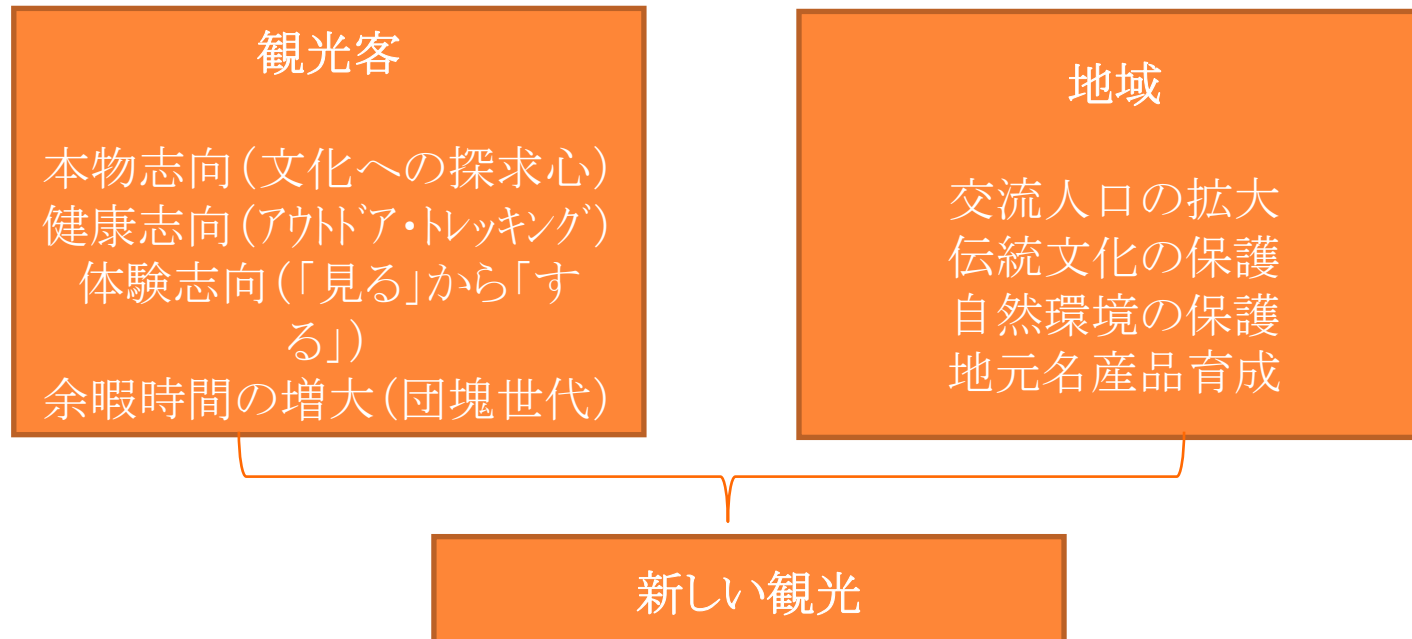
● **あきた白神駅** 八島いさり温泉(ハチノク) 釜山トレッキング(山) 10000-4000

東能代以南でも
秋田 ● 2、八郎湯 ● 2、森岳 ● 1

エコツーリズム創造への 問題提起

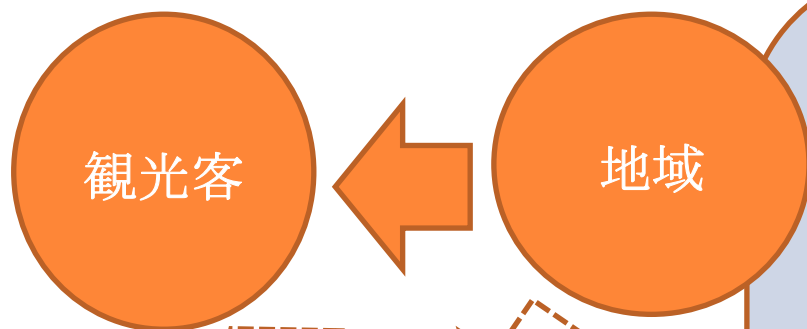


新しい観光 ～エコツーリズム台頭の背景～

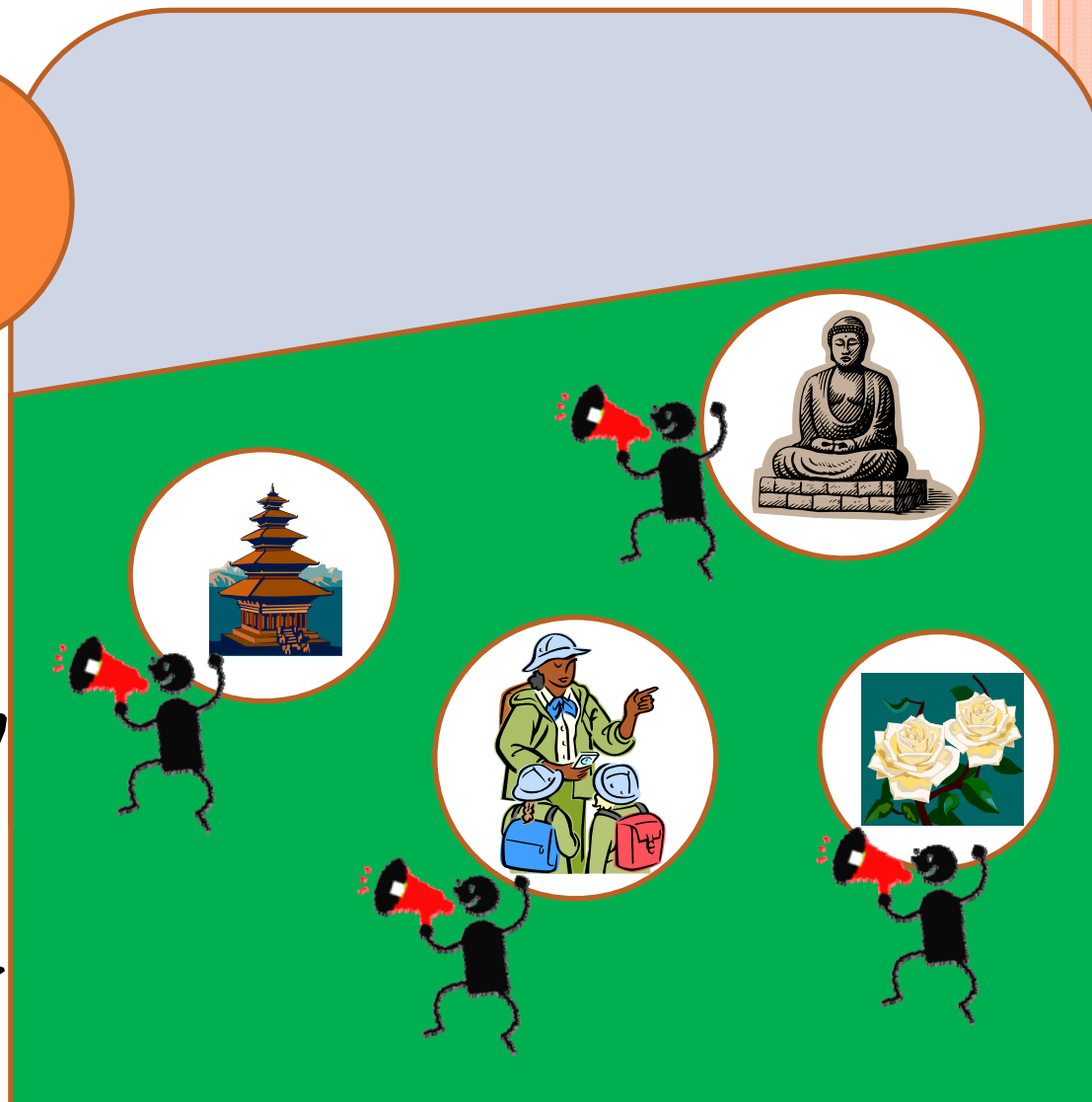
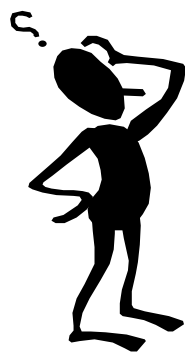


旅行会社主導の「他律的観光」から
地域主導による「自律的観光」への転換

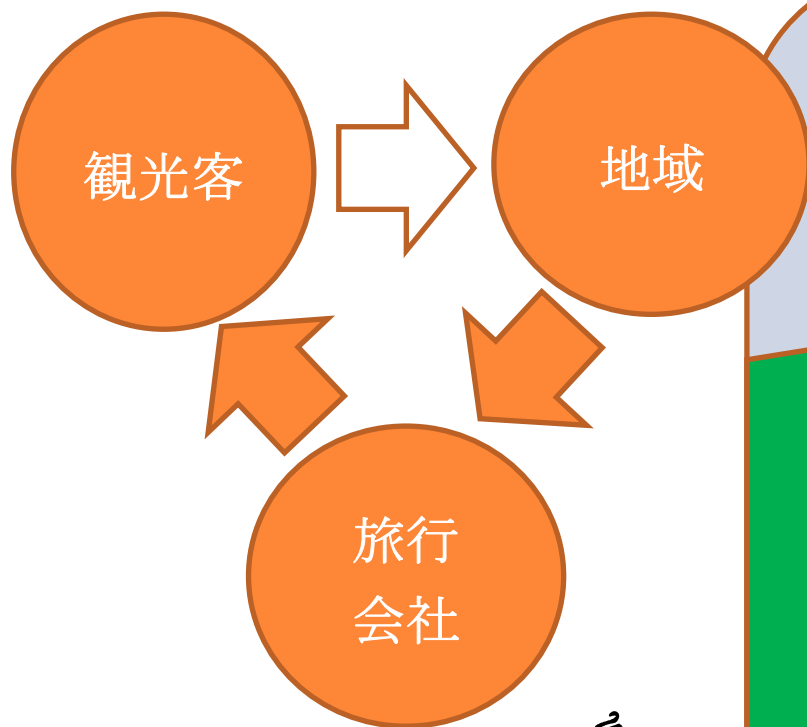
新しい観光モデル



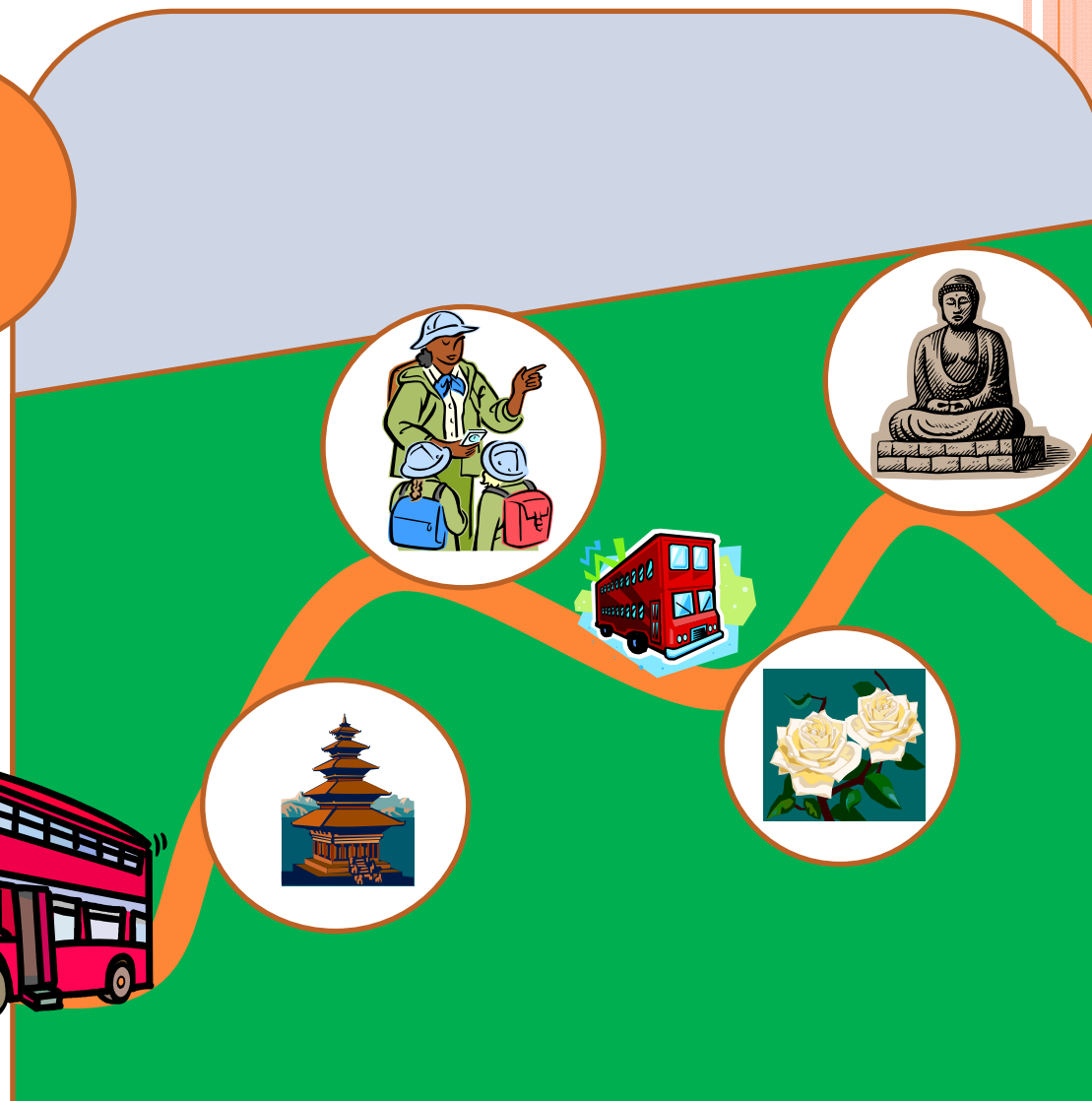
地域情報の増加
非効率なプロモーション



従来の観光モデル



旅行会社が地域の
観光資源を結んでいた

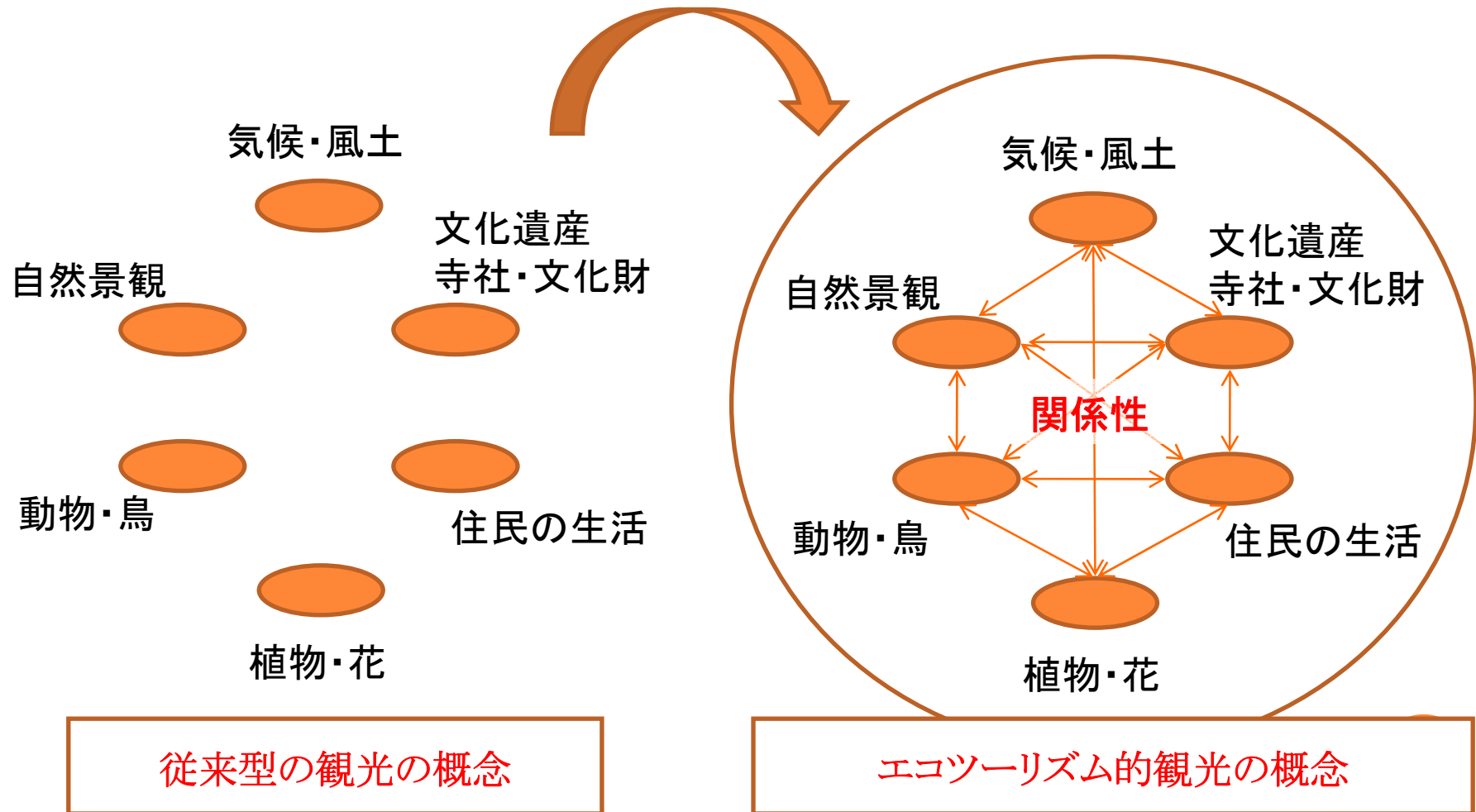


エコツーリズム的観光の概念 (2007, 小林英俊先生)

エコツーリズム = エコロジー + ツーリズム
(生態系)

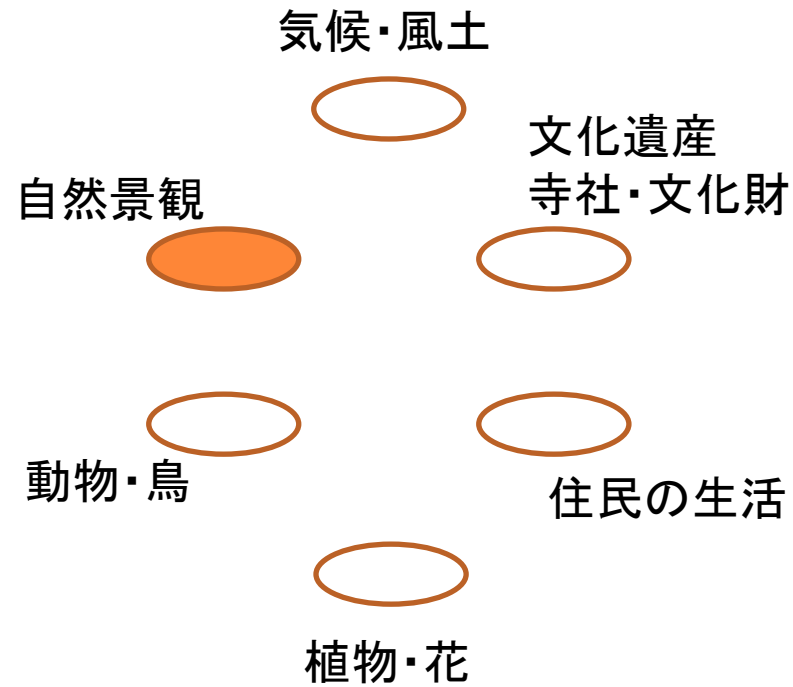


エコツーリズム的観光の概念 (2007, 小林英俊先生)



1997年の五能線

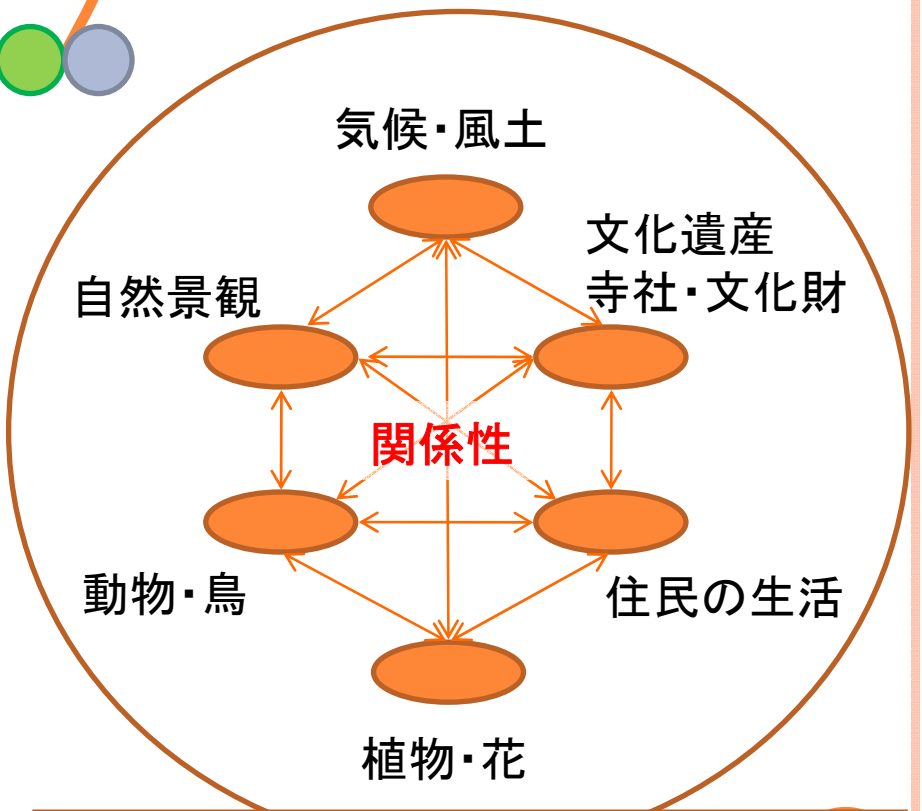
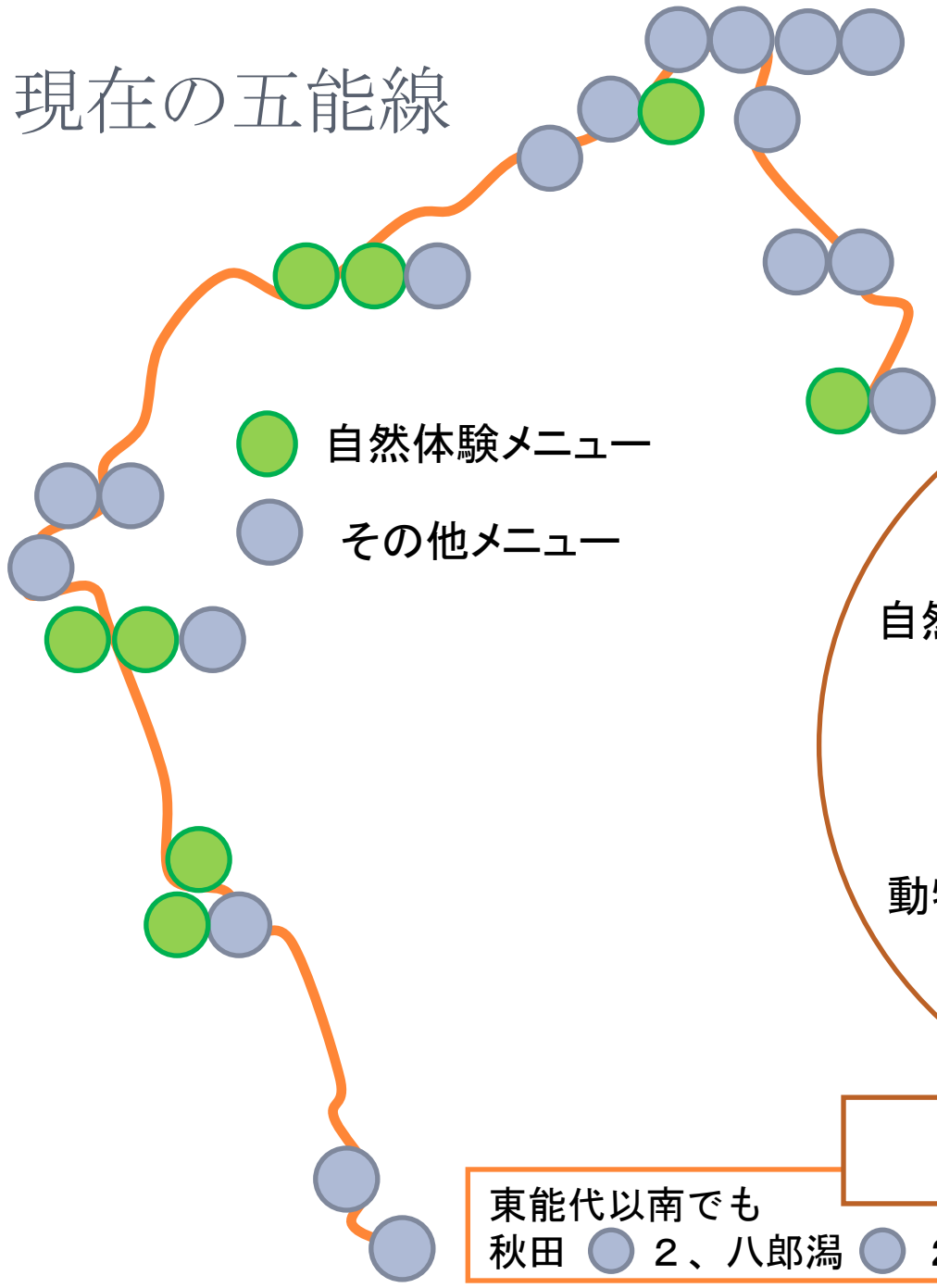
- 自然体験メニュー
- その他メニュー



従来型の観光の概念



現在の五能線



エコツーリズム的観光の概念

東能代以南でも
秋田 ● 2、八郎潟 ● 2、森岳 ● 1